

本巢市庁舎建設 実施設計書【概要版】

- 1 … 計画概要
- 2 … 配置計画
- 3 … フロア構成・平面計画
- 4 … 外観・内観イメージ

1.計画概要

<敷地概要>

- 計画地 : 岐阜県本巣市早野字春日浦地内
- 敷地面積 : 29,668.79㎡
- 用途地域 : 特定用途制限地域「幹線道路沿道地区Ⅱ型」
- 防火地域 : 指定なし
- 建ぺい率 : 60%
- 容積率 : 200%

<建築計画概要>

- 主要用途 : 事務所(庁舎)
- 建築面積 : 3,126.20㎡
- 延床面積 : 7,793.37㎡
- 階数 : 地上3階建

<構造計画概要>

- 耐震性能
 - ・国土交通省『官庁施設の総合耐震・対津波計画基準』に準じ、「耐震Ⅰ類」の耐震性能計画とします。
- 構造形式
 - ・耐震性能と低層建築物に対する適性、コスト、工期のバランスを考慮して、耐震構造を採用します。
- 構造種別
 - ・鉄骨造による大スパン架構のフレキシブルな構造躯体を採用します。

<環境計画概要>

- ZEB庁舎
 - ・市民サービスや執務環境の快適性を確保しながら、省エネ+創エネを合わせて75%以上の一次エネルギーを削減する環境負荷に寄与したゼロエネルギー庁舎(Nearly ZEB庁舎)を目指します。

<電気設備計画>

- 電灯設備
 - ・照明器具は環境負荷対策とライフサイクルコストに配慮して、LED器具を採用します。
 - ・積極的に昼光利用を図るとともに、執務室はタスクアンビエント照明を計画します。
- 受変電設備
 - ・災害対策として、3階屋上に屋外型キュービクルを設置し庁舎内へ電源供給を行います。
- 発電設備(自家用発電設備)
 - ・災害対策拠点としての庁舎機能を確保する目的から、発電設備を設置します。
 - ・備蓄容量は7日間連続運転が可能な容量で計画します。また、バックアップとして予備発電機を設置します。
- 発電設備(太陽光発電設備)
 - ・屋上に太陽光パネルを設置し、庁舎内電源系統と接続したシステムとして計画します。
- 誘導支援設備
 - ・外部主要出入口には、目の不自由な方のための音声誘導装置を設置します。
 - ・職員対応が可能となるように、おもいやり駐車場に近接してインターホン設備を設置します。
- 窓口順番案内設備
 - ・市民窓口の順番案内として、発券機と窓口案内表示を設置します。

<機械設備計画>

- 熱源設備
 - ・イニシャルコスト、ランニングコスト、制御性、メンテナンス性、省エネルギー性等を考慮した熱源方式を計画します。
- 空調設備
 - ・ランニングコスト、省エネルギー性、快適性、災害時リスクを考慮し、床放射型空調方式を計画します。
- 換気設備
 - ・外気導入に全熱交換機を使用して熱回収による省エネルギーを図ります。
- 給水設備
 - ・断水、停電に際しても、一定の給水機能を維持できる計画とします。
- 排水通気設備
 - ・災害発生時の浄化槽や放流先のトラブルに備え、庁舎地下ピット空間を活用した緊急排水槽を設置します。
 - ・災害発生時、屋外でのトイレ利用ができるように、マンホールトイレを設置します。
- 雨水利用設備
 - ・屋上部で雨水を集水し、平常時、災害時共に庁内の雑用水に利用可能な計画とします。
- 昇降機設備
 - ・利用形態に適した輸送能力とバリアフリー対応のエレベーターを計2台設置します。
 - ・1台は荷物の搬出入や体調不良者のストレッチャー対応が可能なエレベーターを設置します。

2. 配置計画

<配置計画>

- ・北側敷地には庁舎を配置し、来庁者の利便性に配慮した必要機能を集約します。
- ・南側敷地には、来庁者、職員共に利用可能な駐車場を配置します。
- ・バスが敷地に乗り入れ可能な計画とします。
- ・思いやり駐車場、バス停、車寄せは庁舎に近接して配置し、雨に濡れることなくアプローチ可能な計画とします。
- ・建物南側に正面玄関を設けるとともに、東側にも出入口を設け来庁者がアクセスしやすい計画とします。
- ・各駐車場には2箇所以上の出入口を設け、円滑な進入、退出ができる計画とします。

<外構計画>

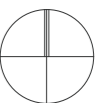
- ・敷地内は蒸散による冷却効果や雨水流出の抑制効果等に配慮した潤いある植栽の景観形成を図ります。
- ・植栽はメンテナンスに配慮した樹種を選定します。
- ・庁舎周辺は車の利用が増えることから、敷地外周部に安全な歩行空間を整備します。

<造成計画>

- ・庁舎が建つ敷地は万が一の浸水災害を考慮して、盛土整備を行います。
- ・北側、中央、南側道路は、道路拡幅整備を行います。
- ・道路拡幅整備に伴い、付設する水路の整備を行います。
- ・雨水の流出抑制を図るための開放型の調整池を整備します。
- ・調整池は、平常時の多目的利用を検討します。



	来庁者歩行動線		来庁者車両動線		公用車車両動線
	職員歩行動線		職員車両動線		バス車両動線



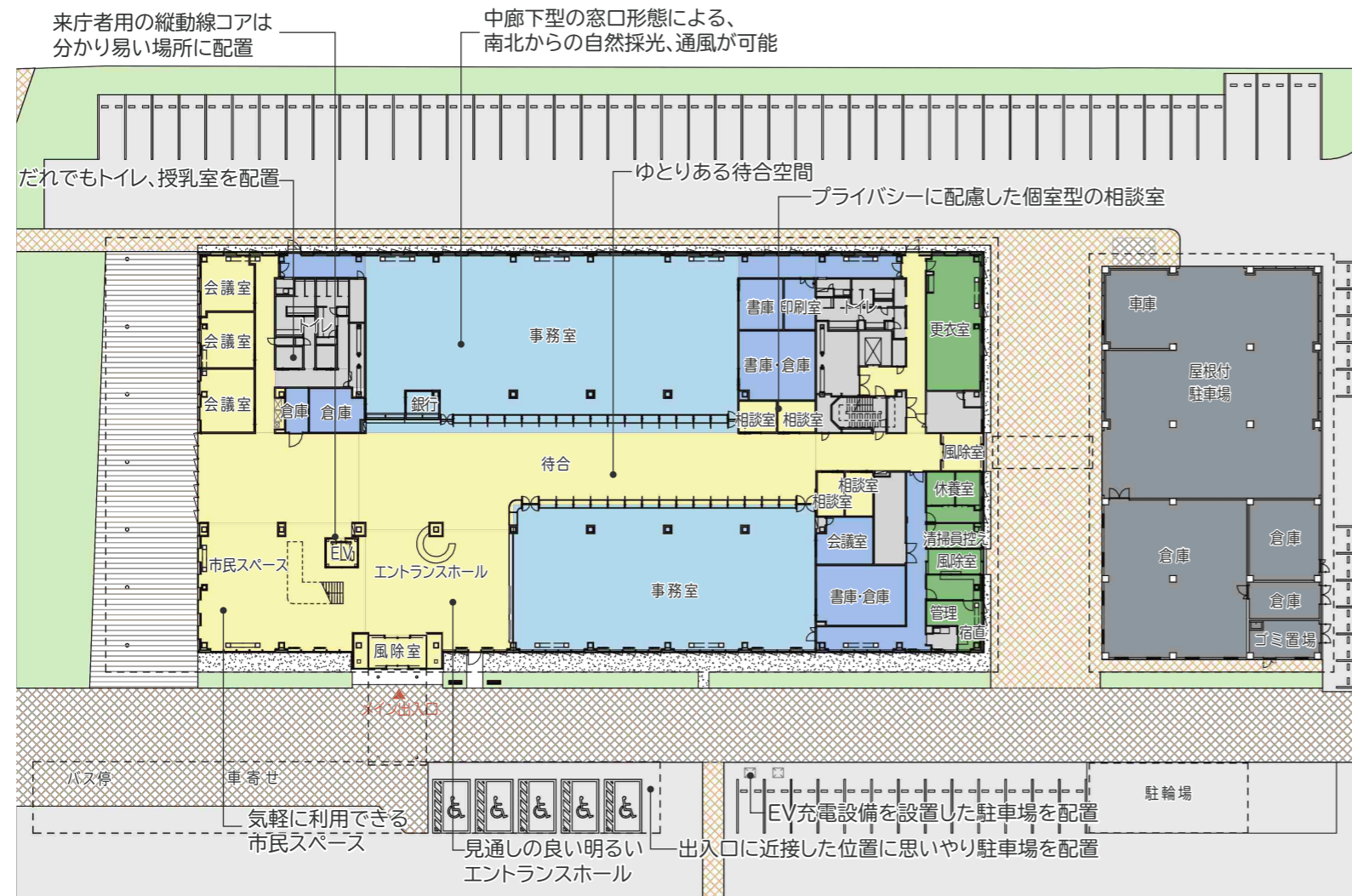
3.フロア構成・平面計画

<フロア構成>

- ・1階:来庁者の利用頻度が高い市民窓口機能を集約して配置し、市民の利便性を高めます。
- ・2階:行政窓口や執行機能を配置します。
- ・3階:独立性の高い議会関連機能を集約するとともに、様々な利用が可能な大会議室を配置します。

<平面計画>

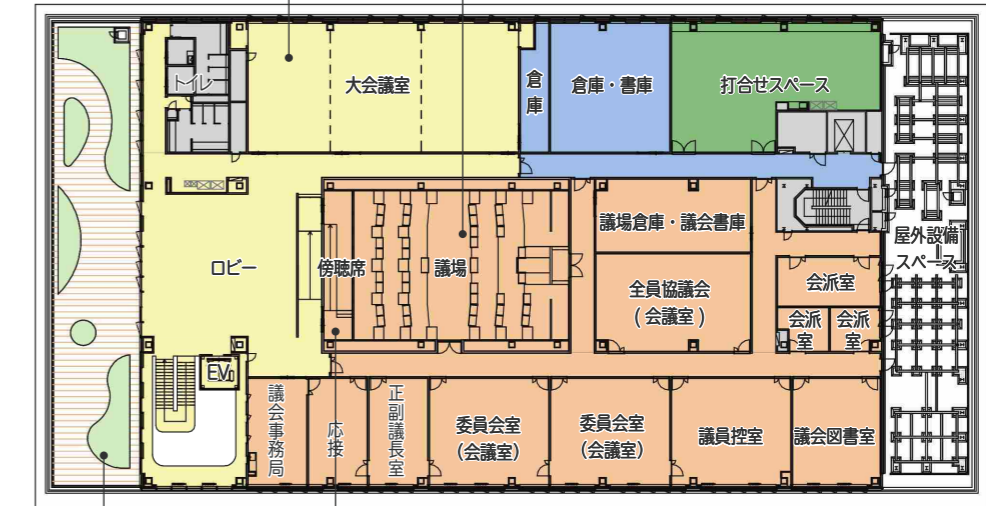
- ・建物南側に来庁者駐車場からのアプローチに配慮した、開放的で明るいエントランスホールを設けます。
- ・見通しがよく、人が混雑、密集しない、ゆとりある待合スペースを計画します。
- ・執務室はオープンフロアを基本とし、視認性と空間の一体性を確保します。
- ・来庁者、職員共に利用しやすく、かつ避難等に支障のない動線を計画します。
- ・外部の自然採光、自然通風を促す、明るく快適な室内環境を計画します。
- ・共用エリアと執務エリアを区分した、明確なセキュリティラインを形成します。



1階平面イメージ

大会議室は様々な利用形態に
対応可能な移動間仕切りを設置

議会関係機能を3階に集約して配置

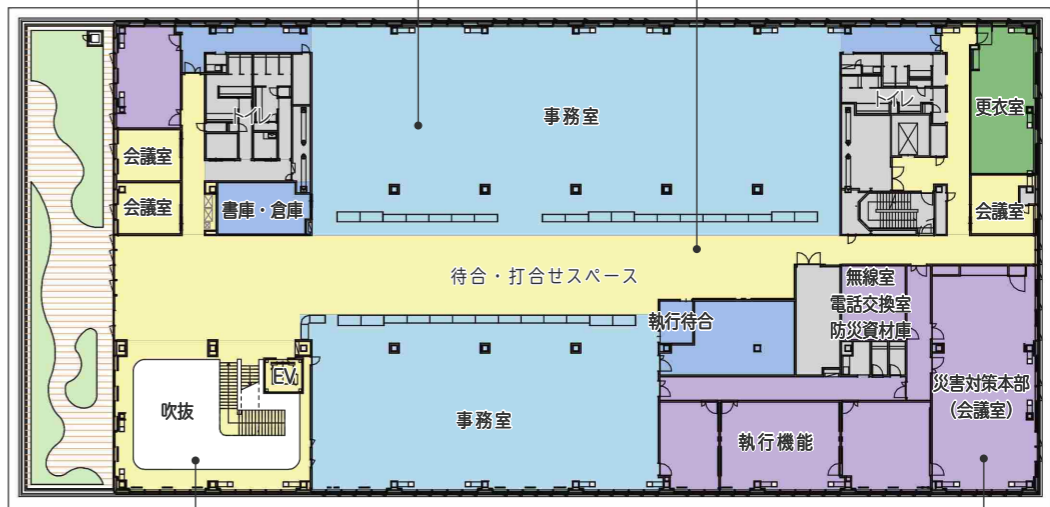


市民や職員の憩いとなる
展望テラスを整備

ユニバーサルデザインを取り入れた、
だれもが利用しやすい傍聴席

3階平面イメージ

中廊下型の窓形態による、南北からの
自然採光、通風が可能



採光と換気を促す
エコポイド機能の階段室

災害時の対策本部として
機能する会議室を配置

■ コア(縦動線・水まわり等)	■ 執行機能関係
■ 共用部	■ 議会機能関係
■ 執務室	■ 庁舎バック機能関係
■ 執務室バック機能関係	

2階平面イメージ

4.外観・内観イメージ(鳥瞰)





